発　行
(社)青少年育成広島県民会議
〒730−8511
広島市中区基町10−52
広島県県民生活部青少年･地域安全室内
電話 082−513−2742
FAX 082−511−2173
URL:http://www.hiro-payd.or.jp

◀県立広島大学と青少年健全育成に関する包括協定を締結！

左：赤岡　　功　学長
右：上田　宗岡　会長

（Ｐ４に関連記事掲載）

「青少年育成県民運動推進大会」で▶広島県知事表彰 =家庭の日作品入賞者=

（Ｐ５に関連記事掲載）

◀「あいさつ･声かけ運動」を実施！11月1日広島駅で街頭啓発

（Ｐ９に関連記事掲載）

平成19年度　青少年育成県民運動推進大会

平成19年11月７日(水)，広島市中区の広島県民文化センターにおいて，青少年育成に携わる関係者ら約350人が一堂に会し，表彰式・記念講演・フォーラム・ポスターセッションを行いました。

★ 記 念 講 演 ★

＝若者ことばとコミュニケーション＝

県立広島大学　保健福祉学部
教授　友　定　　賢　治　氏

1　若者ことばの3特徴

① 仲間言葉=友人間での一体感,仲間であることを確かめる機能⇒隠語機能

② けなし言葉＝カモメ(並より上の男)，こはだ女(光物をつけた女性)⇒第三者を評価したり噂話で用いる。

③ 比喩語＝ヤギ男，するめ男，裕次郎，クリスマスケーキ⇒なぞなぞのような面白さ，会話を楽しむ。

2　若者ことば･方言＝「ツーカーことば」

方言は，若者言葉の３特徴と同じ性格をもち，ツーカーの間柄で使うという点で非常に似通っている。

① 仲間言葉=特定の地域社会で通じる言葉

② 方言によるけなし言葉=タイノワタ(美人だが性格が悪い)，ショートギモ(小心者)

③ 比喩語＝砂糖屋が遠かった
(砂糖が足りない)

3　若者ことばと時代背景

① 1980年代からのお笑いブームにあわせて，関西弁が流行。また，バブル期を迎え豊かさを楽しむ消費・娯楽社会へと変化。若者世代においては，相手とフレンドリーな関係を保ち，会話の中で笑いを大事にすることが関心事となる。

② 「微妙」や「うざい」は非常に広く行きわたっており,「微妙」という言葉は，10代で９割を超え，60歳以上でも４割近く使っている。(読売新聞)

③ 自分をわかってほしいが，相手と積極的に生身でコミュニケーションをとるのが苦手な若者。

④ メールが着いたら，すぐ絵文字付きで返信メールを打つ。いじめの対象にされるから，自分からメールを止めることができない。

4　「わきまえことば」と「つながりことば」

① 標準語は「わきまえ」ことばである。

② つながりを求めていこうとする行為から生まれたことばはカタチの問題ではない。

③ 若者ことばは，「カタチ」は特異だけど，「ハタラキ」は方言などと同じ性格をもっている。

5　ま　と　め

若者ことばには，その時代の風潮の中で必死に生きようとする若者の姿が見えてくる。

なぜ若者ことばを使うのかを理解したうえで,若者たちと共感し合える関係を，我々の世代がどうつくっていくかということが，大事な問題だと思う。

★若者のびのびフォーラム★

=テーマ「若者の心を聴こう」=

●コーディネーター　ひろしまNPOセンター代表理事
安藤　周治氏

●コメンテーター　県立広島大学教授
友定　賢治氏

発表者	学校名	学年	発表内容
少年の主張県知事賞受賞者 丸石　大	江田島市立大柿中学校	３年	「少年の主張」・中学生話し方大会2007において県知事賞を受賞した「くやしさがきっかけに」を発表。
防犯少年団「安佐南まもるんジャー」隊 渡利　翼	広島県立可部高等学校	２年	2004年12月に結成された防犯少年団「安佐南まもるんジャー」隊約30名の隊員の班長。 自転車盗難防止活動や公園等の清掃，不法ビラ撤去，老人ホームの慰問等幅広い分野での活動を発表。
広島アウトドア研究会 野田泰裕	広島市立舟入高等学校	２年	2001年から毎年夏に実施している「パイオニアキャンプ」の参加者であったが，現在はスタッフへと立場を変え，研究会での高校生スタッフとしての活動を発表。
日韓青少年交流 長本沙織利	安田女子大学	１年	「21世紀友情交流･韓国訪問2007」（広島青少年文化センター主催）の派遣団員として韓国へ訪問したときの体験を発表。

★表　彰　式★

青少年育成県民運動推進大会において，次の方々が栄えある表彰を受賞されました。

●広島県知事表彰

◆ 青少年健全育成功労者

池田　妙子（広島市）　今川　安弘（安芸太田町）
岩本　實夫（安芸太田町）　大崎　玲子（尾道市）
岡本　純祥（三原市）　角山　肇（広島市）
川手　克彦（広島市）　木村　守夫（広島市）
清貞　光儀（安芸高田市）　黒木　清毅（世羅町）
小林　マツ（府中市）　武田　信夫（広島市）
冨部　辰治（広島市）　中尾由美子（広島市）
中村ヒデ子（広島市）　西本　久子（尾道市）
福島　和宏（広島市）　松本　登（三次市）
見土　和則（三次市）　森　明裕（広島市）
山本　博（広島市）　米中　誓男（大竹市）

◆ 育成功労団体

五日市空手道スポーツ少年団（広島市）
青少年育成東広島市民会議（東広島市）
三原警察署管内少年補導協助員連絡協議会（三原市）
山本バレーボールスポーツ少年団（広島市）

◆ 模範青少年

味澤　弘典（広島市）

◆ 模範活動団体

学生環境サークル　がんぼ（広島市）
防犯少年団「安佐南まもるんジャー」隊（広島市）

●国民会議会長表彰（伝達式）

◆ 青少年指導者

平岡　明彦（広島市）　末留　勇（尾道市）
竹川　進（三次市）

◆ 団体・グループ

三次高等学校図書委員会「たんぽぽ」（三次市）

●内閣府表彰

本年度，次のとおり受賞されました。
（広島県関係分）

◆ 善行青少年の部（団体）

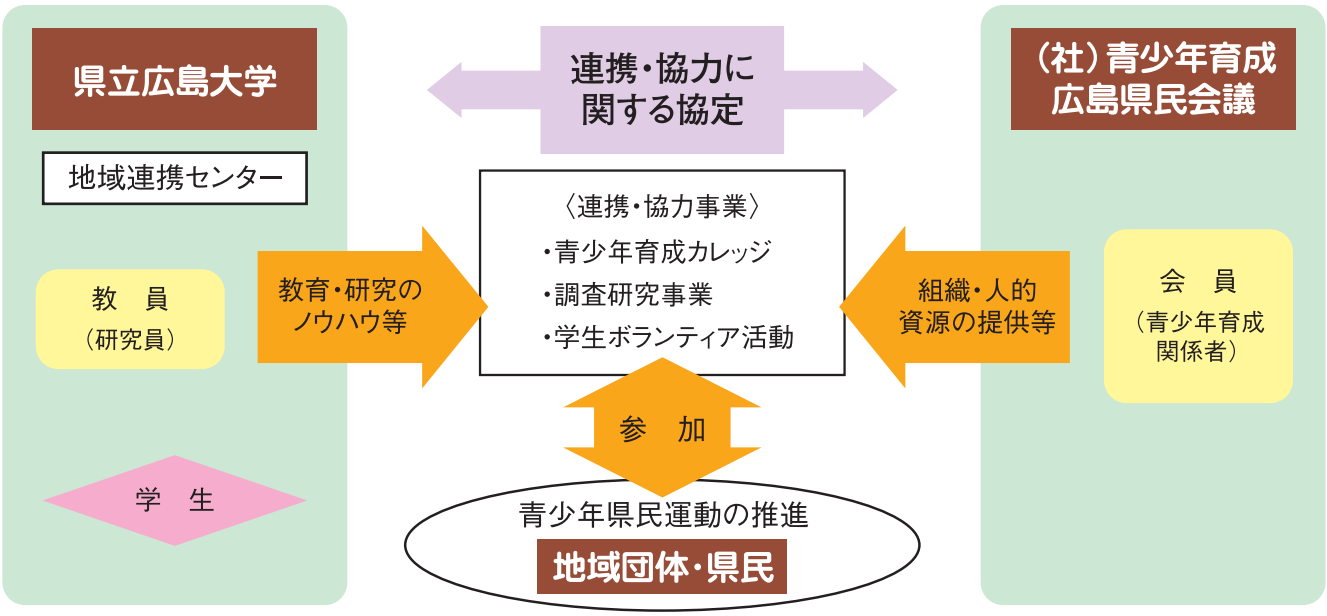
まちづくりジュニアスタッフ“ＡＣＴ”（大竹市）

◆ 青少年健全育成功労者の部（個人）

高松　哲男（東広島市）

全国初!包括協定調印式を行いました!

平成19年10月16日(火)に，広島県庁において，県立広島大学と当県民会議は，相互に連携・協力して，青少年育成の推進及び地域社会の活性化に寄与することを目的に包括協定を結びました。



包括協定事業紹介！

「青少年育成カレッジ」

＝受講料無料です！＝

★第2回総合講座を開催！＝募集中＝

日　時　平成20年3月16日(日)10:00～16:50
場　所　県立広島大学広島キャンパス
講座内容　５講座：テーマは，子どものストレスや思春期ケア，食育指導など
※当県民会議のホームページから申込できます。
http://www.hiro-payd.or.jp

■ 第1回総合講座を開催！

日　時　平成19年10月27日(土)・28日(日)12:20～16:50
場　所　県立広島大学広島キャンパス
開講記念講演　「人間として，リーダーとして」
県立広島大学　赤岡　功学長
講　師　県立広島大学教員等
講座内容　青少年育成に関する多様な知識と技術・その他５講座を開催

■ 課題別講座を開催！「いきいき子育て支援講座」

日　時　平成19年11月4日(日)10:00～15:30
場　所　因島市民会館中ホール
★次回開催！
日　時　平成20年3月9日(日)10:00～15:30
場　所　みよしまちづくりセンター

■ 市民講座を開催!「親子で遊ぼう会」

日　時　平成19年12月9日(日)10:00～16:00
場　所　因島大浜公民館
★次回開催！
日　時　平成20年3月10日(月)11:00～15:00
場　所　こども発達支援センター(三次市粟屋町)

平成19年度家庭の日に関する作文・図画・ポスター

入賞おめでとう!!

平成十九年度「家庭の日」に関する図画特選作品

大崎上島町立西野小学校　一年　片岡俊哉

コメント

夏休みに　家族といっしょで　わた菓子を作った絵

入賞者一覧

作文の部

◎特選　３点

学校法人鶴学園なぎさ公園小学校	２年	吉岡	七彩
学校法人鶴学園なぎさ公園小学校	４年	原	彰吾
福山市立松永中学校	３年	掛田	貴章

◎入選　15点

学校法人鶴学園なぎさ公園小学校	１年	西村	茉莉
東広島市立竹仁小学校	２年	藤川	いくみ
東広島市立竹仁小学校	２年	渡辺	亜友
東広島市立川上小学校	３年	大倉	蓮里
学校法人鶴学園なぎさ公園小学校	３年	小西	七海
学校法人鶴学園なぎさ公園小学校	４年	長田	真実
府中市立明郷小学校	５年	平野	和葉
神石高原町立二幸小学校	５年	矢廹野	乃佳
東広島市立川上小学校	６年	柏原	瞳
竹原市立竹原西小学校	６年	田中	拓海
広島市立幟町中学校	１年	谷岡	佳紀
如水館中学校	１年	戸島	久遠
広島市立五日市中学校	２年	太田	実花
三原市立本郷中学校	３年	川根	拓真
広島市立五日市中学校	３年	石橋	澪奈

図画の部

◎特選　１点

大崎上島町立西野小学校	１年	片岡	俊哉

◎入選　５点

広島市立古市小学校	２年	久末	夏生
広島市立八木小学校	５年	木村	考岐
熊野町立熊野第四小学校	５年	西村	美緒
広島市立伴小学校	６年	森兼	将太
福山市立東朋中学校	１年	新山	歩未

協賛企業・団体の紹介

この事業を実施するに当たり，ご協賛いただきました企業・団体に厚くお礼を申し上げます。（順不同，敬称略）

全日空，ＪＡＬセールス，広島ロータリークラブ，広島南ロータリークラブ，広島東ロータリークラブ，広島東南ロータリークラブ，広島北ロータリークラブ，広島西ロータリークラブ，広島中央ロータリークラブ，広島陵北ロータリークラブ，広島安芸ロータリークラブ，広島城南ロータリークラブ，広島廿日市ロータリークラブ，広島安佐ロータリークラブ

特選

小学校低学年の部

わたしに　できること

学校法人鶴学園なぎさ公園小学校　二年
吉岡七彩（よしおかなな）

わたしのお父さんは、中国ではたらいています。だからいつも会えません。お父さんが帰ってくると、わたしだけでなくお母さんと妹もおおよろこびです。お父さんは、わたしのしゅくだいを見てくれます。それからねる時には、むかし話をしてくれます。だから、そんなお父さんがだいすきです。

この前、少しさみしいことがありました。一しょうけんめいがんばったバレエのはっぴょう会を、お父さんが見にこれなかったからです。いつもお父さんは「よくがんばったね。」とか「じょうずだね。」とほめてくれます。だから、もしお父さんが来ていたら、ぜったいにほめてくれたと思います。でも、わがままは言えません。お父さんとお母さんが一しょうけんめいはたらいているのでわたしたちがくらしていけるからです。

お母さんは、時どきおこりっぽくなります。きっとつかれているのです。お母さんは、ふだんお父さんのぶんまでがんばっています。しごとのあと、家にかえると、おりょうり、せんたくなどがまっています。いそがしすぎてこしがいたくなります。わたしは、お母さんがかわいそうなので、風ろあらいを手つだっています。それから、たまにプレゼントをします。お母さんにもごほうびがひつようだからです。わたしの手づくりのプレゼントをもらったお母さんは、とてもうれしそうです。

妹はワンパクすぎてたいへんなこともあるけど、おもしろくてみんなをわらわせてくれるわたしの大切なかわいい妹です。だからわたしは、このかぞくでよかったです。わらったり、おこったり、やかましくてにぎやかだからしあわせです。生まれかわってもぜったいこんな家ぞくがいいです。

わたしは、家ぞくみんながしあわせでいるためには、たすけあいがひつようだとおもいます。わがままもいけません。お母さんの話をよくきき、やくそくをまもろうとおもいます。そしてつかれたときは、かたをもんであげようとおもいます。

三人ぐらしの中で、わたしがしなくてはいけないことがたくさんみつかりました。お手つだいが大切なこともよくわかりました。学校のしゅくだいも大へんだけど、これからもわたしにできることを少しづつふやして、妹にも教えてあげようとおもいます。家ぞくでたすけあい早くお父さんが帰ってくる時をまってます。その時は、きっとほめてくれるはずです。

入　選　広島市立古市小学校
二年　久末夏生（ひさすえなつみ）
マンションの　となりどうしで　なかよしがぞく。

入　選　熊野町立熊野第四小学校
五年　西村美緒（にしむらみお）
家族で　ハウステンボスに行きました。

特選

小学校高学年の部

ぼくの宝物

学校法人鶴学園なぎさ公園小学校　四年
原（はら）　彰吾（しょうご）

ぼくのお父さんとお母さんはいそがしい。お父さんは、小さな会社を経営していて、毎日夜おそくまで働いている。お母さんもいそがしい。お父さんの会社を手伝い、家に帰ると家のことや、ぼくや四才の妹の世話をする。夜になると、「くたくただー。」と言って早くにねてしまう。

こんないそがしいお父さんとお母さんが、七月の第三日曜日の家庭の日に、宮崎旅行に連れて行ってくれると言った。ぼくと妹は喜んだ。プールや、魚つりやミニゴルフも計画した。飛行機もホテルも予約した。ぼくはわくわくしていた。しかし、その旅行は実現しなかった。

六月の終わりごろ、ぼくは家の二階でふざけていてまどから、外に落ちてしまったのだ。救急車で県立広島病院に運ばれた。頭のほねが折れていて、手じゅつの後三週間ぐらいの入院が必要と言われた。ぼくは不安といたさでなみだが出た。お父さんとお母さんが、

「大じょうぶ、大じょうぶ、何も心配しなくていい。」

とはげましてくれた。

でも、その日から、ぼくの家族の生活はがらっと変わってしまった。お母さんは、会社を休み、ぼくにずっと付きそってくれた。最初のころは頭を持ち上げることもできなかったので、ごはんを食べさせてくれ、たいくつな時は本を読んでくれた。お父さんは、仕事の合間に来てくれて、ぼくが起き上がれるようになると車いすで屋上に連れて行ってくれたりした。甘えん坊の妹は、最初の一週間お母さんに会うことができなかった。毎日保育園に夜までいて、お父さんにつれて帰ってもらっていた。家での妹の世話もお父さんがしていた。ある日家から電話があり、妹の声がした。

「兄ちゃん、早く元気になって帰って来てね」

と言われ、ぼくは泣きそうになった。いつもけんかばかりしている妹なのに、本当に早く会いたいと思った。今度からは、妹がわがままを言ってもゆるしてやろうと思った。

一週間がすぎ、ぼくが大分元気になると、お母さんは夜は家に帰るようになった。その代わり、お父さんが会社の帰りに病院に来てぼくがねむるまでいてくれた。前は、家にいてもたいくつだなあと思っていたのに、そのころは、一日も早く家に帰りたかった。

七月の初め、予定より早く退院することができた。みんながすごくよろこんでくれた。宮崎行きの日までまだ少しあったけど、お母さんが、

「もうキャンセルしちゃった。」

と言った。しかたないとわかっていたけれど、悲しかった。

もうすぐ、事故があった日から3ヶ月がたつ。今では、家族の生活はすっかりもとにもどり、また前のようにお父さんはいそがしく働き、お母さんも

「早く起きなさい！早く宿題をしなさい！」

と毎日ぼくをおこる。妹もぼくのおもちゃを勝手に使って毎日けんかになる。それでもぼくは、この家族といられて幸せだなあと思う。今年の夏の旅行は、ぼくのせいでなくなってしまったけれど、来年は今年の分もいっぱい楽しい思い出を作ろうと思う。

入選　広島市立伴小学校
六年　森兼（もりかね）　将太（しょうた）
家族といっしょに　楽しい夏休みを　すごしました。

入選　広島市立八木小学校
五年　木村（きむら）　考岐（こうき）
「はーい　お茶」　いつでも仲良し家族だね。

特選

中学生の部

僕の自慢

広島県福山市立松永中学校　三年（男）
掛田貴章（かけだたかとし）

僕の自慢は家族です。僕は、父・母・兄・弟の五人家族です。

父は、いつも冷静で的確な判断をしてくれます。仕事が忙しく、一緒に過ごす時間は少ないのですが、僕達の事を一番に考えてくれ、いざという時には一番頼りになる人です。一見怖そうに見えますが、ユーモアもあり、冗談も言い合えます。そんな父だから、転勤の度に転校しても一緒に居たいと思うのです。今まで三回転校しました。どこに行っても友達がたくさんできました。大変な事もありますが、とても良い経験です。これも父のおかげなのかもしれません。

母は、とにかく元気で、いつも大きな声で話をして笑っています。学生の頃からスポーツが好きで、大抵のスポーツはできます。今はバレーボールをやっています。僕達兄弟も柔道をやっていて、バレーの試合と柔道の試合や練習が一緒になった場合、僕達の事を最優先してくれます。いつも僕達の事を思い、週四日の練習と試合には必ず来てくれます。柔道の経験はないのですが、僕達と一緒に道場に通っているうちに、僕達を相手に柔道をするような母です。スポーツをしていたので厳しい事も言いますが、母のアドバイスや手助けがあるからこそ、自分の目標に向かって毎日頑張れるのだと思います。

兄は今、高校三年生で目前に迫った大学受験に向けてがんばっています。兄は理学療法士になりたいと言っています。兄も柔道をずっとやっていますが、「人に対する思いやりの心や努力すれば必ず目標は達成できるという事など柔道から学んだ事はたくさんあるが、それはこれから先必ず役に立つ。柔道をやっていて良かった。」と言います。僕も大変だと思う事はあるけど、柔道をやめたいと思った事はありません。父と兄の影響を受け兄に近づきたいという思いが、今まで柔道を頑張ってこられた一つの理由だと思います。高校の合宿に参加した時も、「掛田の弟」ということで、高校生の人と知り合いになれましたし、高校の先生から指導を受ける事もできました。母が、「お兄ちゃんがいるから、強くなれるチャンスがあるのよ。」と言います。僕もそれはいつも感謝しています。同じ趣味を持ち、目標を持っている兄弟なのでとても力強い味方です。

六年生の弟は、やんちゃな面もありますが、びっくりするほど強い意志の持ち主です。弟も柔道をやっているので、僕が兄からしてもらった事を弟にもやってあげたいと思っています。

僕達家族には、うそはつかない、人の嫌がる事はしない、人にやさしくする、自分の行動には責任を持つというルールがあります。これは、家族で決めた約束です。父はいつも僕達に、「自分で最後まで責任が持てるなら、何をやってもいい。でも、必ず責任を持ちなさい。」と言います。母は、「何があっても、父さんと母さんはあなた達を守ってあげるから。」と言います。だから、僕は、どうしたら良いかなと迷った時、父母の顔を思い浮かべ責任ある行動をしなければいけないと思うのです。

僕達家族は、朝・晩の食事は会話をしながら一緒に食べます。困った時は助け合います。家族がいつも仲よく笑って暮らせるので、幸せです。いつまでも笑って暮らせる家族でいたいと思います。

これが僕が今、みんなに自慢出来る事なのです。

●ステッカー・シールの無料配布中●
ゆっぴーが「あいさつ・声かけ」をよびかけているステッカーとシールです！
地域でご活用いただける場合は無料で配布していますので，どうぞご活用ください！

入　選

福山市立東朋中学校
一年　新山歩未（にいやまあゆみ）

食卓を囲んで　何でも話せる　私の家族

「少年の主張」中学生話し方大会2007結果

平成19年9月23日(日)，広島市中区のエソール広島において，応募者1,318人(39校)の中から選ばれた，37人(36校)が大会で発表しました。受賞された方々は次のとおりです。

各　賞　名	学　校　名	学年	氏　名	題　名
広島県知事賞	江田島市立大柿中学校	3年	丸石　大	くやしさがきっかけに
(社)青少年育成広島県民会議会長賞	竹原市立竹原中学校	3年	鳶林　里恵	たった一人の私の姉
広島県中学校話し方連盟会長賞	呉市立和庄中学校	3年	岡田　温音	ひまわり
国際ソロプチミスト広島会長賞	廿日市市立廿日市中学校	3年	細川　美春	「若者」=「やる気がない」?
広島清流ライオンズクラブ会長賞	広島県立広島中央特別支援学校	2年	寺西　修二	きっかけは、すぐそこに
優　良　賞	三次市立三次中学校	1年	永奥　夕菜	山の楽しみ
優　良　賞	庄原市立口和中学校	1年	西中明日香	和牛の里を忘れずに
優　良　賞	安芸高田市立美土里中学校	2年	後藤　理緒	障害があるということ
優　良　賞	坂町立坂中学校	3年	亀迫　拓海	自分を変える
優　良　賞	大竹市立玖波中学校	3年	阿達浩次郎	明るい日本明るい未来
優　良　賞	福山市立駅家南中学校	3年	佐藤　沙耶	魔法のコイン

★協賛団体の紹介

この事業を実施するに当たり，ご協賛いただきました団体に厚くお礼を申し上げます。(順不同，敬称略)
国際ソロプチミスト広島，広島清流ライオンズクラブ，(財)広島青少年文化センター

「あいさつ・声かけ運動」を実施しました。

＝11月は青少年健全育成強調月間です＝

ＪＲ広島駅前で，青少年育成団体，行政，議会の方々とともに，広島県の青少年のマスコット「ゆっぴー」もあいさつ・声かけ運動に参加しました。また，11月２日ＪＲ西高屋駅，11月20日JR福山駅においても，地元の青少年育成関係者の方々と一緒にしました。寒い中参加してくださった温かい皆様に感謝しています。

未成年者には買わせない。

広島県では、2008年5月より、自販機でのたばこ購入に専用のICカードが必要になります。

未成年者喫煙防止の取組みの一環として、広島県のたばこ自動販売機は、2008年5月までに成人識別たばこ自動販売機に変わり、ご利用の際には専用のICカード「taspo(タスポ)」が必要になります。

現在、申し込みを受け付け中です。
発行手数料、年会費は無料です。申込書はたばこ販売店店頭などで入手できます。

詳しくは、taspoホームページをご覧ください。 http://www.taspo.jp/

【お問い合わせ先】　(社)日本たばこ協会　taspo運営センター
■taspoダイヤル　0120-222-180（通話料無料）※携帯電話等からは 0570-012-340（通話料有料）
受付時間 9:00～17:00(土日祝日のぞく)　※紛失、盗難の際のお問い合わせは24時間受け付けています

「夢」８件が決定しました！

熱心に取材する子どもたち　　ビオトープの構想図

平成19年度
「夢配達人プロジェクト推進事業の実施」

・応募件数は1,820件
・応募小学校数195校（23市町）

市町名	応募者名（注1）	所属	学年	応募概要
広島市	上田大輝（うえだ たいき）	広島中央特別支援学校小学部	6年	登山家に手伝ってもらい,山(大山)に登りたい。全盲なのでリードしてもらいたい。
尾道市	豊田連伊那（とよた れいな）	御調西小学校	4年	ペットボトルを用いて日本一大きなクリスマスツリーを作りたい。
庄原市	五刀円（ごとう まどか）	峰田小学校	4年	児童作家に手伝ってもらい,地球温暖化の真実を知ってもらうための本を作りたい。
大竹市	ハートとハート 正木樹梨葵（まさき じゅりあ）	大竹小学校	4年	バンブーオーケストラのプロに手伝ってもらい,バンブーオーケストラを編成したい。
廿日市市	ドルフィンキッズ 安村亜美（やすむら あみ）	宮園小学校	5年	脚本家・歌・ダンスの先生に手伝ってもらい,学校生活を題材にしたミュージカルを作りたい。
北広島町	平中千亮（ひらなか ちあき）	南方小学校	4年	花作り名人に手伝ってもらい,花畑迷路を作りたい。
世羅町	今田創太（いまだ そうた）	中央小学校	4年	ビオトープ作りの名人に手伝ってもらい,地域の魚（タモロコ）等を保護するため、校庭に「ビオトープ・ドリーム」を作りたい。
神石高原町	3・4年学級 川上光（かわかみ ひかる）	二幸小学校	4年	絵本作家に手伝ってもらい,神石高原町を舞台にした絵本を作りたい。

（注1）応募者名:二段の場合,上段がグループ名,下段が代表者名　　※取組み状況は随時当県民会議のホームページで紹介します⇒http://www.hiro-payd.or.jp

＝今後の展開＝

今年度は、地域の人たち，そして市町・学校・育成団体等で構成する実行委員会を組織し，「夢配達人（「夢」の実現をサポートする達人など）」との調整・プログラムの作成をします。来年度，子どもたちと地域の人たちが一緒になって夢の実現に向けた取組みを進めます。

Gas Makes My Life

キミの元気をありがとう。

GOOD LIFE 広島ガス
●広島ガスホームページアドレス
http://www.hiroshima-gas.co.jp

9/11 市町民会議ネットワーク会議

■**日時**　平成19年９月11日　13:20～16:00

■**場所**　広島県庁　６階講堂

■**参加対象者**

市区町民会議会長･事務局長,当県民会議役員･地方事務局長,青少年育成県民運動実践委員

■**新規事業等概要説明者**　　当県民会議常務理事　出　路　　宏　氏

■**情報交換会**　総合コーディネーター　逆手塾代表　宮　崎　文　隆　氏

■**情報提供者**

テーマ1「組織の確立と多様な活動」青少年育成東広島市民会議事務局長　中　森　英　雄　氏

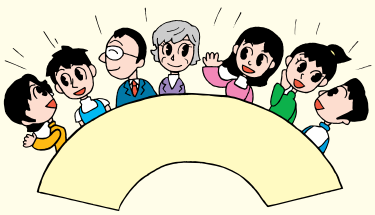
テーマ2「子どもの安全な環境づくりの取組み」県青少年・地域安全室主任企画員　井手野下　浩　氏

■**グループ討議**

当県民会議が委嘱している「青少年育成県民運動実践委員」を中心に７グループに分かれ，意見交換や情報交換を行いました。

■**主な発表内容**

・補助金の獲得が難しい中で，組織を充実していくには，市区民会議の情報交換が不可欠であり，こういった会議をこれからも継続してもらいたい。
・地域の活性化として，各ボランティア団体の自立が望まれる。
・何か行事を行うときは，実行委員会形式が良い。人と人との繋がりができる。
・地域であいさつ運動をするときは，帽子・腕章・タスキなど服装を整える，また，ハイタッチをするとお互い笑顔が出て，元気な声になる。
・キーポイントは「顔見知り」。地域に溶け込む早道としては，夏休みのラジオ体操を活用してはどうか。
・大人主導ではなく，子どもが主体となるように子どもの声を聞く会議を開いていく。



Hiroden Heart

人にやさしく、地球にやさしく。
安全で快適に暮らせる街をめざして、
これからも、環境対策やバリアフリー化を推進します。

広島電鉄株式会社　〒730-8610　広島市中区東千田町二丁目9-29
<電車テレホンセンター> 082-242-0022　<バステレホンセンター> 082-221-0050
http://www.hiroden.co.jp/

フォトグラフ ＝市町民会議事業報告から抜粋＝

平成19年度「青少年育成県民運動推進助成事業」として21の市区町民会議に助成金を交付しました。

安芸太田町:あきおおたゲームハイキング

世羅町:本気のおとな大集合!

三次市:防犯活動パトロール

青少年育成モニター調査を実施

青少年育成地域リーダー（県内168人に委嘱）によるモニター調査を昨年11月から12月に実施しました。
青少年を取り巻く社会環境等について，69人から地域における情報提供や改善意見をいただきました。
これらの調査報告を今後の環境浄化活動に活用していきます。

地域において気になるところ

１位　コンビニ・スーパー
２位　自動販売機（雑誌・酒・たばこ）
３位　カラオケボックス･インターネットカフェ･ゲームセンター
コンビニのたむろやアダルト雑誌販売が問題として指摘されている。

全国的な社会環境

１位　インターネット・携帯電話
２位　テレビ
３位　雑誌・出版物
半数が携帯電話等の有害サイトを問題視している。

///第20回総会のお知らせ///

日　時：平成20年6月25日（水）　13:30～16:00
場　所：エソール広島（広島市中区富士見町11−6）
電　話：082−242−5252

アミューズメント文化の
さらなる発展をめざして。

私たちは、アミューズメント施設営業に携わる営業者が一致団結し、
アミューズメント施設営業の健全な発展及び社会的地位向上を図り、
もって善良の風俗環境の保持並びに青少年の健全育成、
その他公共の安全と秩序維持に寄与することを目的として日夜活動しています。

広島県アミューズメント施設営業者協会
広島市中区紙屋町2丁目2−18 TEL(082)546−0757